



ほっかい

水とふれあい通信

◇発行者／岩見沢市6条西7丁目 北海土地改良区

TEL (0126) 22-2400 FAX (0126) 22-8012

URLアドレス <http://www.midorinet-hokkai.jp>

◇印刷／弘文社印刷株式会社 岩見沢市5条東11丁目



JICA 2017年度ベトナム国別研修 「農民主体型用水管理システム」コース ～北海頭首工施設研修～

主 な 内 容

平成29年通常総代会開催	2
平成29年度事業計画	3
平成29年度予算等の概要	4～7
各種表彰・人事通信ほか	8～13
用水路転落事故防止について	14

改良区の現況
地区面積 33,237ha
組合員数 2,132人
平成28年4月対比 △77人
平成29年4月1日現在

第94号

平成29年 通常総代会開催

平成29年通常総代会が、3月23日岩見沢平安閣において総代102名(定数106名)の出席を得て開催され、議長に立藏俊一氏(岩見沢市・第4区)、議事録記名人に島敏行氏(岩見沢市・第2区)、池田精一氏(岩見沢市・第4区)を各々選出し、報告3件、議案43件について慎重審議の結果、原案通り承認決定されました。

開会の挨拶



北海道改良区
理事長

尾田 則 幸

平成29年通常総代会にあたりまして一言ご挨拶をさせていただきます。総代の皆様方におかれましては、年度末を迎えて大変ご多忙の中、また今年は非常に雪が少なく、もう既に農作業を始めている方も大勢おられるかと思いますが、そういった中、本日の総代会に出席して頂きまして誠にありがとうございます。また、皆様方には当土地改良区の事業運営に対しまして日頃より特段の御支援、御協力を頂いておりますことにつきましても改めて感謝と御礼を申し上げます。

また、本日は来賓と致しまして札幌開発建設部岩見沢農業事務所の水橋喜久雄所長様の出席を頂いております。年度末を迎えて公務ご多忙の中、出席を頂きまして衷心より厚く感謝と御礼を申し上げます。大変ありがたうございます。

さて、どうしたことが大雪で有名な岩見沢が今年は年明け早々から全く雪が降らないといった状況であります。積雪は平年より遥かに少ない状況であります。こまめに雪が非常に少ないというふうなことになる、やはり夏の天候が心配になるころであります。昨年を振り返りますと、昨年の2、3月も非常に雪が少なく天候も良くて雪解けがスムーズに進み春作業として移植作業が順調に進んでいったわけですが、6月以降は天候不順というふうなことで夏らしい天候がなかったわけであり、そういった意味では心配するところであり、ただ、昨年はそ

ういった状況の中ではありましたが収量的にはそれなりにあったというふうに感じております。ただ、製品の出来高が悪かったというふうなことで結果的に満足いく出来秋にはならなかったです。そういった意味では大変残念な年になったと思っています。その他に、昨年は過去に例のない台風が8月末に3つも連続して北海道に上陸しました。前後の台風を含めて5つの台風が北海道を襲ってきたというふうなことで大きな被害が出ております。そういった意味では被害にあわれた皆様方には心からお見舞いを申し上げます。そういったことを勘案しますと非常に今年のこの状況は憂うところであり、そういったことのないような暑い夏を迎えて豊稔の出来秋になるような年になつて頂きたいと今から念願するところであり、

さて、農業農村整備事業の予算の状況ですが、もう既に新聞等に報道されておりますので皆様もご存じかと思いますが、平成22年度に大幅な予算削減があったわけであり、一昨年から全土連の二階会長を先頭に闘う土地改良というふうなことで強力な要請活動、予算の復活に対する要請活動をしてきたわけであり、平成21年度並みの予算復活ということでは闘う土地改良ということと全土連の二階会長を先頭に、要請を行ったことにより、平成28年度補正を含めて平成21年度並みの全国で5772億円の農業農村整備費の予算がついたというふうなことであります。そういった意味では本当に大きな効果があったと思っております。ただ、中身としては平成28年度の補正予算が1752億円という大きなウエイトを占めているわけであり、そういった意味ではまだまだ本来の目的に沿っていないと思っております。土地改良をしっかりと計画的に実施していくことが我々に与えられた使命だと思っております。そういったこと、今年も平成30年度の予算に向けてしっかりと要請活動を行っていきたいと思っております。ただ、今年度の1752億円の補正の中にTTP関連の予算が1030億円も含まれているということとあります。今後の予算付けがどうなっていくのかということも含めて取り組んでいきたいと思っております。また、個別所得補償制度は来年度廃止されるということとありますから、この予算がどういった方向にいくのかも注目するところとあります。これは元をたせば土地改良の農業農村整備予算が削られてこの予算に付いたという想いがありますからこれらの予算の行方がどうなるのかといったことを含めてしっかりと平成30年度の予算獲得に向けて取り組んでまいりたいと思っております。さて、農業情勢は非常に厳しい状況にあることは変わりないわけです。当然今の政権が始まってから農業改革、農政改革がも

う既に実施されています。また、今年度も今日の新聞等にもあった通り農業関係の8法案が提出されて4月以降に審議されるというふうなことであります。そういった意味ではまだまだ厳しい状況にあると思っております。ただ、TTPの関係が米国のトランプ大統領の誕生によって批准される見込みがなくなってきました。そういった意味では一安心と思いましたが、その後の自由貿易交渉はEPA、FTAといった2カ国間の協議に変わっていくというふうなことでTTPの批准されるべき数字が最低ラインだということとが米国の方から言われているということとです。まだまだ厳しい状況に変わっていくわけであり、そういった意味ではこれからの農業情勢をしっかりと私どもも見ていかなければならないと思っております。また、土地改良制度の見直しといったことも議論されているところであり、昨年の8月に新たな土地改良長期計画の概要が示されたところであり、この内容については、地域政策と産業政策を含めてこの新たな土地改良長期計画が出されているところであり、3つの政策課題、そして6つの政策目標が出されているところとです。その中身は、成果の確実な達成に向けた土地改良事業の重点的、効果的な実施というふうなことであります。こういった意味では非常に期待が持てるのかなと思っております。ただ、そういったことを踏まえて土地改良制度の見直しは8つの法案審議の中の1つにあるわけであり、これらの中身については昨年そして今年度の農水省のキャラバンで意見交換をさせて頂いた中で話を聞いていますと、まず、農地中間管理機構を利用した土地改良の方向性、あるいは事業の申請人の人数の条件、あるいはかんがい排水の突発的な事故が起きた時などに対応する法整備等といったようなことで検討されていると思っております。ただ、これらについてもやはり現場の我々が使いやすい制度に改めて頂ければと思っております。

さて、今後の改良区の運営の方向であります。昨年の通常総代会におきまして第5次の中長期計画を承認頂いたわけであり、そういったことを中心にしっかりと運営をしてまいりたいと思っております。ただ、電力の関係あるいは消費税の関係がこの中期計画の中であるわけですから、そういった部分も含めてまだまだ流動的な要素もありますので弾力的に運営をさせて頂ければなと思っております。皆様方の今後より一層の御支援、御協力を頂ければなと思っております。

さて、本日の総代会は報告事項3件、議案事項43件の提案でございます。皆様方それぞれ慎重審議頂きますことをお願い申し上げます。皆様方それぞれ慎重審議頂きますことをお願い申し上げます。皆様方それぞれ慎重審議頂きますことをお願い申し上げます。皆様方それぞれ慎重審議頂きますことをお願い申し上げます。

平成29年度 事業計画の概要

本年度、事業計画の柱として次の3項目を重点事項と位置付け、精力的に推進して参ります。

第1. 農業農村整備事業の計画的推進

(一) 国営かんがい排水事業

本年度、かんがい排水事業継続の北海道、道央用水三期地区の推進に万全を期して参ります。

また、農地再編整備事業においては、美唄茶志内地区及び、美唄地区の事業推進に努めます。

(二) 道営事業

本年度、「農業競争力基盤強化特別対策事業」(第5次パワーアップ事業、平成28年から32年までの五年間実施)のもと、最大限の負担軽減を図り、新規(調査六地区・着工四地区)を含め、四十地区を実施します。

第2. 域資源の適正な保全管理

(一) 地域との連携強化

水と土を守り育ててきたこれまでの役

割に加え、ふるさとの歴史や文化の継承、環境・景観の形成など多面的な機能を果たしている豊かな農村環境と貴重な資源を、次の世代に引き継いでいくためにも、その有効活用と適切な保全管理に、更なる地域との連携と協力をいただき進めて参ります。

- ・ 国営造成施設管理体制整備促進事業
- ・ 多面的機能支払制度(農地・水保全管理支払交付金)の活用
- ・ 21世紀土地改良区創造運動

第3. 第5次中期計画の推進

第5次中期計画(平成28年から平成32年の5か年計画)の着実かつ円滑な推進により、組織体制の強化と早期効果発現に努めます。

(一) 維持管理情報システム

(農用地・施設・水情報等)の推進

(二) 複式簿記会計への移行推進

土地改良事業償還金について

土地改良事業償還金について確認したい方は下記担当部署に連絡下さい。

※事業継続地区は、最寄りの各土地改良センター担当者に問合せ下さい。

◎連絡先 北海土地改良区

○賦課調整課

岩見沢市6条西7丁目1番地
☎ 0126-22-2400

○美唄事業所

美唄市東5条南7丁目
☎ 0126-62-2177

○砂川事業所

砂川市三砂町12番地
☎ 0125-52-2006

○南幌事業所

空知郡南幌町北町2丁目2番14号
☎ 011-378-2540

平成 29 年度予算の概要

総 額 4,470,500千円とする！

平成 29 年度 一般会計予算書

収 入 (単位：千円) 支 出 (単位：千円)

款	予 算 額	説 明	款	予 算 額	説 明
賦 課 金	1,997,979	経常賦課金 1,333,744 特別賦課金 652,792 事業賦課金 11,443	一 般 管 理 費	660,604	役職員人件費 511,864 需用費 56,389 備品費 51,485 営繕費 19,335 会議費 3,686 使用料手数料 16,044 選挙費 1 交際費 1,800
使 用 料	10,828	契約使用料 3,266 許可使用料 7,562	営 造 物 管 理 費	999,825	頭首工管理費 16,860 貯水池管理費 17,871 溝路管理費 107,146 揚水機管理費 472,907 交付金・助成金 50,305 適正化事業費 198,600 非補助事業費 1 拠出金 61,690 管理諸費 74,445
補 助 金 及 び 助 成 金	836,109	補助金 139,216 助成金 525,155 交付金 171,738	土 地 改 良 事 業 費	311,783	団体営事業費 253,132 補償工事費 1 受託事業費 58,650
財産収入	7,716	財産運用収入 (預金利子、配当金、財産貸付等)	諸 税 及 び 負 担 金	1,158,607	諸税 6,440 道営分担金 1,145,033 その他事業負担金 7,134
受託及び 補 償 金	58,651	受託金 58,650 補償金 1	繰 出 金	242,727	財産繰出金 2,378 積立金繰出金 43,397 特定積立繰出金 196,952
繰 入 金	335,141	積立金繰入金 335,141	償 還 金	1,037,688	農林漁業資金償還金 297,658 長期借入金償還金 450,365 繰上償還金 289,665
借 入 金	838,597	農林漁業資金借入金 811,410 長期借入金 27,187	諸支出金	33,766	財産取得費 3 厚生管理費 1,920 一時借入金利子 3,000 事業推進費 2,000 団体負担金 4,852 諸費 21,991
諸 収 入	287,979	諸収入	換 地 費	17,500	道営換地処分費 17,500
換 地 費	17,500	道営換地清算金 17,500	予 備 費	8,000	
繰 越 金	80,000	前年度繰越金	支 出 合 計	4,470,500	
収入合計	4,470,500				

平成28 年度 第 2 回 補正予算可決

一般会計 34,000 千円増額！

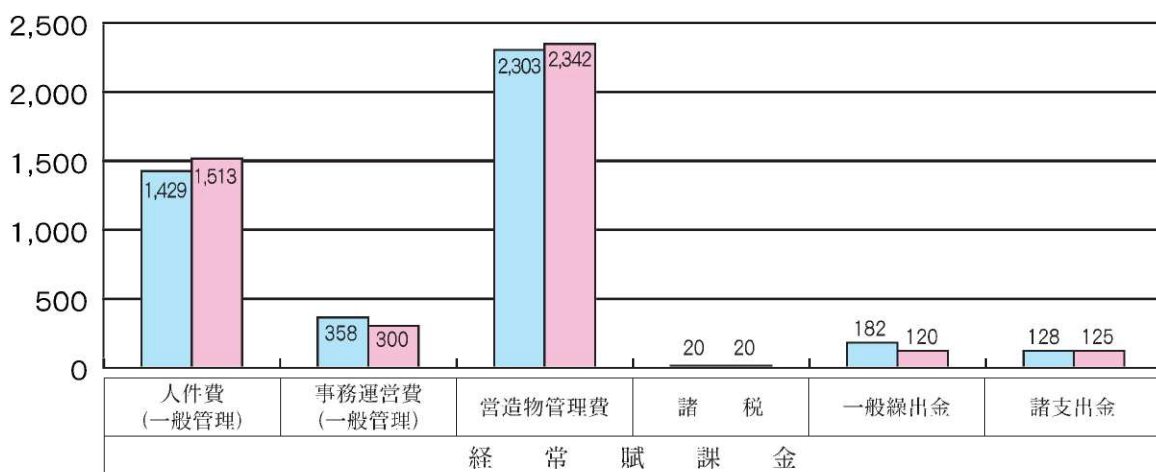
平成 29 年通常総代会において、各種事業の変更等を主たる要因として 34,000 千円 増額し
総額 4,687,000 千円とする第 2 回補正予算を可決した。

平成29年度の賦課金について

経常賦課金(地積割) 4,420円で決定!

①平成28・29年度10a当たり経常賦課金内訳 (単位:円)

1,429	358	2,303	330	4,420	平成28年
人件費	事務運営費	営造物管理費	その他		
1,513	300	2,342	265	4,420	平成29年



②特別賦課金

区 分	償 還 賦 課 金 (地積割分)	徴収区分及び納期
一般地区 (A)	10a 当り 1,500 円 北海地区	第 2 期 100% (11/15)
一般地区 (A)	10a 当り 1,500 円 中村地区	
一般地区 (B)	10a 当り 2,000 円 三笠地区 (前田・小野・ 鈴木の水区域)・栗沢地区	
一般地区 (C)	10a 当り 3,000 円 岩見沢地区	
共 通 地 区	10a 当り 600 円 奈井江地区・三笠地区 (ヌッ パ・仙太郎区域)・南岩見沢地区	

※国営造成施設管理体制支援事業の支援額の一部を経常賦課金に充当する事とし 10 アール当たり **510 円を減額**して徴収するものとします。
 ※北海地区については、積立金対応により **300 円減額** (平成 23 年度以降の加入・地区編入を除く)。
 ※三笠地区・南岩見沢地区については、一部積立金にて対応。

賦課金の納期納入にご協力を!

平成 29 年度賦課金の徴収期日は、下記の通りとなります。納期までに納入して下さい。

◎第 1 期 **6 月 15 日～ 7 月 15 日** (経常賦課金の 70%)

◎第 2 期 **10 月 15 日～ 11 月 15 日** (経常賦課金の 30% 及び特別賦課金)

賦課金納入等についての問い合わせは、**賦課調整課・各事業所** をお願いします。

平成29 年度の農地転用決済金

決済金は土地改良区に賦課金を納めている土地を水田以外の目的に使用する場合は地区除外の申請をする事になっております。その時に納めていただく事となる金額です。

決済金とは

- ① 土地改良事業により、土地改良区が負担する事になっている負担金
- ② 事業負担金の内、借入れをしている分の償還金
- ③ 土地改良施設の維持管理費の面積減少分（基準維持管理費の 20 年分）を合計したものです。

但し、条件により下記減免措置が適用されます。詳細内容についてはお問い合わせ願います。

決済金に係る地区別一覧表

(円 / 10a)

地区名	区 域	決済金	減 免 措 置			
			土 地 改 良 施 設 敷 地	組合員の営農 に要する敷地	一般畑に用途 変更する場合	農業団体が必 要とする敷地
			農業用排水 路・揚水機場・ 農 道	自己の宅地・倉 庫・堆肥場・農 道・用排水路・防 風林・水稲苗畑	農 振 内 一 般 畑	事務所・倉庫・ 水稲育苗施設・ 資材置場・ライ ス セ ン タ ー
北 海	全 地 区	128,280	0	26,490	62,110	77,380
中 村	全 地 区	129,580	0	27,790	63,410	78,680
三 笠	前田、小野、 鈴 木 の 沢	145,730	0	43,940	79,560	94,830
	ヌッパの沢、 仙 太 郎 の 沢	121,380	0	19,590	55,210	70,480
	岡 本 の 沢、 吉備用水、青山	101,790	0	0	35,620	50,890
岩 見 沢	全 地 区	135,250	0	33,460	69,080	84,350
南岩見沢	全 地 区	121,380	0	19,590	55,210	70,480
栗 沢	全 地 区	133,020	0	31,230	66,850	82,120
東 栗 沢	全 地 区	101,790	0	0	35,620	50,890
奈 井 江	全 地 区	121,380	0	19,590	55,210	70,480

尚、次の事項に該当する場合は、上記決済金とは別に精算をすることになります。

1. 当該年度賦課金（1 期・2 期）
2. 過年度賦課金の未納額
3. 国営事業負担残元金（事業完了地区分）
4. 償還残元金（個人別負担分）
5. 農地転用特別決済金（補助金返還）
6. その他協議により負担をする事となった場合の金額

《地区除外決済金の取扱いについて》

- ◎地区除外により畦畔等の移動があり田区の面積が減になった場合は、田区の減になった面積に単価を乗じて決済金を算出します。
- ◎地区除外により畦畔等の移動がなく、田区の面積に変更がなかった場合は、決済金は納めないうで地区除外とし賦課面積の変更もないものとします。
- ◎田面積の変更等については、地区除外申請時に聴き取りをします。

（変更の手続きは、**賦課調整課、各事業所**にてお願いします。）

※年度内（3 月末）までに手続きをしないと、翌年の賦課金がかかってしまいますので、必ず手続きするようお願い致します。

平成29年度の主な事業

1. 国営土地改良事業

事業名	地区名	事業費(千円)	主たる事業量(当区関連)
かんがい排水事業 (一搬・基幹)	道央用水 (三期)	2,950,000	道央注水工～1式、用水路～1条、揚水機場～2ヶ所、 測量調査設計等～1式、用地費及び補償費等～1式
かんがい排水事業 (一搬・基幹)	北海	4,800,000	北海頭首工導水路～1式、北海幹線用水路L=3,500m、 測量調査設計等～1式
農用地再編整備事業	美唄茶志内	1,350,000	区画整理A=99.4ha、測量調査設計等～1式
農用地再編整備事業	美唄	2,040,000	区画整理A=138.8ha、測量調査設計等～1式
計	4	11,140,000	

2. 道営土地改良事業

事業名	地区数	事業費(千円)	地区名
水利施設整備事業	8	290,009	大沼、中村南、大富、親和 (調査計画～中美、小西、二幹川第2)、(保全計画～岩幌)
広域農業用水適正管理対策事業	1	137,000	岩見沢
農村地域防災減災事業	1	150	(調査計画～三笠)
経営体育成基盤整備事業	33	8,007,830	釧路、釧路南、京極南、茶志内東1、大富第1、大富第2、 大富第3、大富第4、北美唄、進徳一心第1一期、進徳一 心第1二期、進徳一心第2一期、峰延第1一期、峰延第1 二期、峰延第2一期、金子、新赤川北、新赤川西、砂浜西、 西川西、西川南、越前西、越前東、赤川、中幌向一期、 中幌向二期、晩翠、清幌、鶴沼、西幌、三重、鶴城一期 (調査計画～上幌向第2)
計	43	8,434,989	

3. 団体営土地改良事業

事業名	地区数	事業費(千円)	地区名
国営造成施設管理体制 整備促進事業(管理体制整備型)	1	159,994	北海
計	1	159,994	

4. 営造物管理費

(単位：千円)

区分	金額	内 訳
頭首工管理費	16,860	補修・保守費7,530、賃金等5,120、電気料3,510、その他700
貯水池管理費	17,871	補修・保守費12,620、賃金等2,510、電気料950、その他1,791
溝路管理費	107,146	補修・保守費100,580、賃金等1,613、電気料1,600、その他3,353
揚水機管理費	472,907	機電・機場・導水費65,862、賃金等53,254、電気料331,750、 その他22,041
下部交付金・助成金	50,305	分水区運営・支線組合交付金23,960、支線組合工事助成費20,345、 電気料助成費6,000
適正化事業費	198,600	適正化事業費163,800、施設改善対策事業費34,800
非補助維持管理事業費	1	溝路対象事業費1
拋出金	61,690	適正化事業43,213、施設改善対策事業18,477
管理諸費等	74,445	管理諸費15,696、水土里推進費4,200、共同管理負担金54,548、 用地確定費1
計	999,825	

人事通信

《おめでとーございます》

土地改良事業功労表彰

平成 29 年 3 月 22 日、道土地連通常総会の席上（札幌市）、農業農村整備事業功労者に表彰状が贈呈され、当区より次の方が受章されました。

◎役員

理事 小島 光穂
理事 星野 節雄
理事 石黒 武美
理事 鈴木 正憲

◎職員

総務部 総務課
主幹 小田島 利浩
技術部 管理課
主幹 松本 淳二

当区永年勤続表彰

◎20年勤続

技師 村上 信之
（技術部岩見沢事業所主幹）
技師 本多 正人
（技術部南幌事業所副主幹）
技師 中谷 靖章
（技術部工務課主査）

総代の動向

▼第17期総代において、左記の方が退任されました。永年地域農業並びに当区業務運営にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。

選挙区	氏名	退任事由
第4区	橋谷 治男	使用貸借 平成28年12月26日

この退任に伴い、定数106名に対し、現員105名（欠員1名）であります。

分水区長・支線組合長の動向

▼分水区長の異動がありましたのでお知らせ致します。今般退任されました分水区長には、これまで改良区にお寄せいただきました数々のご厚情に対し深甚なる感謝を申し上げます。今回新たに選任されました方々には、前任者同様改良区業務運営にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

水名 分区分	退任者	任 期 間 (分水区・支線組合)
川砂第2分区分	大関 光敏	(分)平成27年～平成29年 (支)平成18年～平成29年 通算13年間
美唄第1分区分	浅井 孝司	(分)平成25年～平成29年 (支)平成15年～平成29年 通算18年間
岩見沢第6分区分	横田 一幸	(分)平成28年～平成29年 (支)平成23年～平成29年 通算7年間
岩見沢第8分区分	平川 昭彦	(分)平成25年～平成29年 (支)平成21年～平成29年 通算12年間
南幌第1分区分	白倉 博和	(分)平成21年～平成29年 (支)平成13年～平成29年 通算24年間

新分水区長



▽砂川第2分水区

萬 孝志 新区長
(奈井江町字奈井江192番地4)



▽美唄第1分水区

川田 義和 新区長
(美唄市茶志内町1区)



▽岩見沢第6分水区

中山 幹男 新区長
(岩見沢市金子町358)



▽岩見沢第8分水区

鎌倉 利雄 新区長
(岩見沢市栗沢町北斗489番地)



▽南幌第1分水区

五十嵐 義克 新区長
(南幌町南12線西7番地)

支線組合名	退任者	新任者
京 極	大矢 雅史	加藤 裕司
奈井江中央	大関 光敏	小島 和博
中 村	浅井 孝司	向 勝
晩生内川線	横澤 健一	平良 均
沼 貝 南	岸本 隆司	山口喜代志
光珠内揚水機	石戸谷 勝	阿部 利幸
光 珠 内	小川 俊美	永谷 聡志
光珠内甲	故森谷 邦男	下島 重行
三号溜池	故上島 純一	且見 隆
岩見沢第1	中野 行雄	杉山 勉
岩見沢第3	干場 博司	渋谷 智治
志 文	横田 一幸	高塚 憲彦
岐 阜	平川 昭彦	辻 幸秀
ク ッ タ リ	東海林 優	柳谷 純一
必 成	竹藪 啓一	酒井 徹
砺波揚水機	相戸 寿博	舘田 清

▼支線組合長の異動がありましたのでお知らせ致します。今般退任されました支線組合長には、これまで改良区にお寄せいただきした数々のご厚情に対し深甚なる感謝を申し上げます。

今回新たに選任されました方々には、前任者同様改良区業務運営にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

支線組合名	退任者	新任者
中央江奈井	大関 光敏	（分水区支線組合）
中 村	浅井 孝司	（分）平成25年～平成29年 （支）平成15年～平成29年 通算18年間
内機	石戸谷 勝	（支）平成19年～平成29年 通算10年間
珠水	東海林 優	（支）平成17年～平成29年 通算12年間
光揚	白倉 博和	（支）平成21年～平成29年 （分）平成13年～平成29年 通算24年間
城		
鶴		

▼また、永年歴任いただき退任された大関支線組合長、浅井支線組合長、石戸谷支線組合長、東海林支線組合長、白倉支線組合長に、その功績に対し顕彰規定により感謝状を贈呈いたしました。

支線組合名	退任者	新任者
北 斗	本田 朋紀	柳町 克己
青 葉	川島 昭雄	菅原 勝彦
鶴 城	川島 政美	中川 豊
	白倉 博和	川崎 文男

職員人事異動

退職

▼3月31日付（依願退職）

大嶋 航太（美唄事業所 技師）

四月一日付異動発令

▼いわみざわ土地改良推進事務所 課長

舘 義治

（いわみざわ土地改良推進事務所主幹）

▼総務部 総務課 主幹

小田島 利浩

（総務部総務課副主幹）

▼技術部 管理課 主幹

松本 淳二

（技術部管理課副主幹）

▼技術部 岩見沢事業所 副主幹

山田 剛志

（技術部岩見沢事業所主査）

▼技術部 基盤整備課 副主幹

播磨 傳

（技術部基盤整備課主査）

▼技術部 砂川事業所 主査

永谷 拓也

（技術部砂川事業所技師）

▼総務部 賦課調整課 主事

岩本 峻輔

（総務部総務課主事）

新規職員採用

平成29年4月1日付で新規採用となりました。
どうぞよろしくお願いいたします。



吉田 圭汰

(総務部 総務課 主事補)



笹木 柊也

(技術部 美唄事業所 技師補)



小野 優人

(技術部 南幌事業所 技師補)



上川 弥生

(技術部 砂川事業所)

臨時職員採用

(4月1日)

おくやみ

当区関係者において、左記の方々のご逝去されました。
ここに、生前中当区業務運営にご尽力賜りました事に深く感謝申し上げ謹んでご冥福をお祈り致します。

◎元役員

永谷 昭治 氏 (美唄市)

監事 (昭和61年～平成2年)

総代 (昭和58年～昭和61年)

旧第5分水区分長 (平成5年～平成17年)

平成28年11月8日 逝去

佐々木 司一 氏 (美唄市)

総代 (昭和46年～昭和61年)

旧第4分水区分長 (昭和61年～平成18年)

沼貝幹線第4支線組合長 (昭和40年～平成6年)

沼貝幹線第3支線組合長 (平成6年～平成18年)

平成29年1月26日 逝去

◎役員

上 島 純一 氏 (美唄市)

三号溜池支線組合長 (平成23年～平成29年)

平成29年3月26日 逝去

◎組合員

池田 裕 氏 (岩見沢市)

岩見沢第7分水区分

平成28年12月24日 逝去

北瀬 善浩 氏 (南幌町)

南幌第1分水区分

平成29年1月6日 逝去

長谷川 勝繁 氏 (南幌町)

南幌第1分水区分

平成29年1月16日 逝去

今田 浩二 氏 (岩見沢市)

美唄第4分水区分

平成29年2月1日 逝去

吉田 宏士 氏 (岩見沢市)

岩見沢第2分水区分

平成29年2月27日 逝去

青井 修 氏 (岩見沢市)

岩見沢第2分水区分

平成29年4月23日 逝去

村上 敏晴 氏 (岩見沢市)

岩見沢第1分水区分

平成29年5月24日 逝去



業務執行体制 (平成29年4月現在)

総務部

総務部長
大友 健一

総務課長
渋谷 誠

主幹
高道 政 秀
主幹
◎小田島利浩

主査
西村 勇二 川崎 慎也 池田 俊弘
小嶋 凌太 菅野 大河 吉田 圭汰
南 玲菜 清水 愛美 高橋 莉奈

職訓調整課長
金野 剛之

主幹
金子 忍

副主幹
斉藤 忠義

林口 悠太

△岩本 峻輔

調査役

星野 公明

今 美 波

技術部

技術部長
加後 郁也

管理課長
山田 勝之

主幹
◎松本 淳二

大坂 睦祈 田 測 泰 孝 山口 紗緒里

工務課長
池田 伸二

主幹
坂東 達也

主査
中谷 靖章 主査
川村 真 主査
橋本 千隼
及川 文博 跡部 貴史 大島 佑介

砂川事業所長
渡部 哲也

主査
繁泉 吉孝

主査
◎永谷 拓也

矢萩 徹世

上川 弥生

美唄事業所長
高橋 勝徳

副主幹

千葉 司

羽廣 政人

奥田 祥梧

中矢 翔弥

木原 大樹

笹本 柊也

青木 詩織

岩見沢事業所長
高柳 広幹

主幹
白川 和典

副主幹

◎山田 剛志

五十嵐 聖貴

長谷川 将也

中尾 友則

高倉 一樹

主幹
村上 信之

今本 貴大

山本 和也

調査役
中内 貞夫

宮浦 雅未

南幌事業所長
藤本 丈丸

副主幹

本多 正人

主査
菅井 剛紀

清水 俊秀

小野 優人

大野 愛望

基盤整備課

主幹
大田 正樹
(美唄市センター・出向)

副主幹

◎播磨 博

主査
桐越 秀明

小野 亮祐
(奈井江町センター・出向)

近藤 貴洋

田中 嗣紋

戸村 孝明
(南幌町センター・出向)

土地改良推進事務所(いわみざわセンター)
所長

中山 勝

課長
◎館 義治

主査
佐々木 優太

山本 雄貴

松本 恭宗

高瀬 正樹

皆川 正行

☆	昇格・異動
◎	昇格
△	異動

参事
永田 哲也

本年は、役員の改選の年であります

現役員は、平成29年9月18日をもって任期満了となりますので、定款17条の定めにより次期総代会(平成29年8月予定)において改選(理事18名・監事5名)が行われます。

節水と節電にご協力を!!

近年の電力料金の値上げの影響で、揚水機場を主とする当区施設の電力料及び維持管理費も増嵩しております。

本年度も皆様のご協力を頂きながら万全な体制を整え利水調整を行ってまいりますので、引き続き節水と節電にご協力お願い申し上げます。



面積が変わった場合には必ず届け出を

農地が減ったり増えたりした時や、耕作者が変わった時はすぐ土地改良区に届出(名義及び地目変更又は地区除外の手続き)をして下さい。

届出がない場合は、そのまま賦課されますので、農業委員会、農業協同組合、共済等に手続きを行った際は、**必ず土地改良区にも届出**をお願い致します。

なお、いずれも農業委員会の書面、分筆図等の書類と印鑑を持参の上、届出をして下さい。

ほ場整備事業等償還金のある土地を売買する場合、繰上償還して頂きますので、ご相談ください。

(変更の手続きは、賦課調整課・各事業所まで)

※賦課金を滞納した土地の取得にはご注意を!

滞納している土地を購入すると、取得された方がその土地の滞納金を支払うことになります。

(土地改良法 42 条：権利義務の承認) 権利義務の承認とは、土地に有した事業に関する権利(水使用)と義務(賦課金納入)を引き継ぐことです。従って、購入する際に土地代を決める場合は事前に当改良区に滞納の有無を必ず確認して下さい。

第12回

北海幹線用水路 ウォーキング



水士里の路を歩こう！新しい発見が待ってるよ
新鮮野菜等が当たる大抽選会
新鮮農産物販売もあるよ！

北海幹線用水路は約14,000ha

の田んぼに水を運んでおり、総延長約80kmにおよぶ日本最長の農業用水路です。

北海幹線用水路は平成16年10月に「北海道遺産」として認定されました。また、平成18年2月には全国「疏水百選」にも選ばれています。

ぜひこの機会に田んぼなど美しい農村風景とともに、北海道遺産となった用水路を見ながら散策してみませんか。



第12回

北海幹線用水路 ウォーキング

楽しんで大発見！
みんなで大参加してね！

参加賞や大抽選会もあるんだ！

参加者大募集!!

先着300名 締切り日 7月25日(火)午後5時まで
[定員になり次第締切らせて頂きます]

- 開催日** 7月30日(日)
【朝9時受付】朝10時スタート(朝9時40分開会式)
- 集合場所** 北海幹線用水路管理棟前
美幌市光珠内町(JR峠延駅より北東へ約1.5km) 臨時駐車場あり
- コース** 3コース
10km・7km・3km
(ただし、事情によりコースを変更する場合があります)
- 参加費** 200円
(保険料、参加賞含む)

申し込み方法

参加希望者は氏名「フリガナ」、住所・年齢・電話番号及び希望コースを下記までお申し込み下さい。

北海土地改良区 総務部総務課「ウォーキング事務局」

TEL(0126)22-2400・FAX(0126)22-8012

受付時間:TELは土日祝日を除く午前9時から午後5時30分まで、FAXは1日24時間受付しています。

メールアドレス (1日24時間受付)

h29.walking@midorinet-hokkai.jp

◎主催:北海土地改良区 ◎共催:岩見沢農業事務所、空知総合振興局
◎後援:美幌市、JAみほの、道水はっかい愛護連絡協議会

今年も楽しい企画が盛りだくさん！
●新鮮農産物販売
●大抽選会
●農業農村事業パネル展
楽しさ盛り沢山で待ってます

同時開催

- 新鮮農産物販売
- 大抽選会
- 農業農村事業パネル展



集合場所(受付)案内図・コース図



[申し込み事項]

- 参加費/200円(保険料、参加費含む)
- 持ち物/雨具、タオル、着替え、ゴミ袋、飲み物、敷物等各自持参
- 雨天時/雨天決行。ただし、荒天等やむを得ない事情により中止することがあります。
(当日間い合わせ090-1525-6498)
- 参加資格/参加コースを完歩することの出来る体力をおもちの方。ただし、小学生以下は引率責任者の同伴が必要。
- その他/駐車場における紛失・事故等に際し一切の責任は負いません。

【注意事項】

- 暑さ・熱射対策として水分・塩分補給と白っぽい衣服や帽子の着用をお勧めします。
- ハチに襲われないためには
①ハチは濃い色を攻撃する性質があるので、白っぽい服装にしましょう。
②長そで、長ズボン、手袋、帽子などを着用し、肌の露出を避けた服装にしましょう。
③ヘアスプレー、ヘアトニック、香水等の化粧品、飲食用の甘い匂いにハチは寄ってきます。
- 最終ゴール到着は午後1時を予定していますが、大会役員が完歩できないと判断した場合は途中で役員の車に乗車して頂きます。

【誓約事項】

- 大会申し込みの際に参加者は次の誓約事項に承諾の上、お申し込み下さい。
- ①主催者は傷病や紛失、その他の事故に際し一切の責任は負いません。
 - ②大会スタート後の荒天等やむを得ず中止になった場合には参加費の返金はいたしません。
 - ③大会参加中の映像・写真・記事・記録など新聞インターネット等登載権は主催者に属します。

用水路への 転落事故防止について

今年も4月下旬から8月下旬まで当区の用水路には、たくさんの方が流れ、幼児・児童にとつては大変危険な時期となります。

昨年は、皆様のご協力により事故はありませんでしたが、今年も空知総合振興局と連携をとりながらの広報車による啓発、ポスターの掲示、風船、パンフレットの配布、防護柵、看板等の

整備、設置を行い転落事故を未然に防ぐべく活動を行って参りますので、組合員の皆様におかれましても幼児・児童が用水路の付近で遊んでいるところを見かけましたら一言「あぶないよ」と声をかけていただきたくご協力願います。

★今年の主な活動

ポスター	一七二枚	掲示
風船	六〇〇〇個	配布
パンフレット	五五〇〇枚	配布
救難用ロープ	一八五ヶ所	設置



事故防止啓発ポスター

(幼稚園、小学校、他公共施設等に掲示)

☆用水路、排水路及び用地内に

ゴミ等をすてないで!

五月の通水開始にあたり、用水路の整備点検を毎年行っておりますが、用水路の中は例年のごとく家庭用のゴミ、稲株、空き缶等や大型ゴミが投棄されている状況にあります。尚、揚水機場・各取水施設等も同様です。

これが原因で通水に支障をきたすばかりでなく小さなお子さんには遊び場所にもなり大変危険ですので、ゴミ、稲株等は所定の場所にお願ひ致します。

☆灯油等の油脂類の

漏油にご注意ください!

近年、融雪時期及びかんがい期間中の用水路への漏油流入事故が相次いでいます。原因箇所の特定、処理に長い時間を要し消防・行政・改良区が苦慮している状況です。原因者が特定された場合には高額な処理費用が発生します。

組合員の皆様におかれましては、ご自宅周辺に設置されている灯油タンク、農機具用の燃料タンク等の配管の点検、及び廃油等の処理には十分にご注意ください。